施工説明書

TOTO

クリーンドライ(高速両面タイプ)

TYC400型

日本国内専用

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。
商品にはお客様用として、取扱説明書(保証書付)が同梱されています。取り付け後は必ず付属の保証書に、店名およびお取付日等を記入してこの施工説明書と一緒にお客様へお渡しください。

1 安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

禁止	⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
必ず実行	❗は、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

⚠ 警告

水場での使用禁止	屋外や浴室など湿気が多い場所や直接水のかかる場所へ設置しない 火災や感電、故障の原因になります。
禁止	腐食性ガスや可燃性ガスなどの雰囲気中へ設置しない 火災や故障の原因になります。
	粉塵の多い場所へ設置しない 火災や感電、故障の原因になります。
	塩害地域へ設置しない 感電や故障の原因になります。
	指定する電源(AC100V)以外では使用しない 火災の原因になります。
	電源線が破損するようなことをしない 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重たいものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。傷んだまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。

⚠ 警告

禁止	ガタついているコンセントは使わない (電源プラグ使用の場合) 火災や感電の原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない (電源プラグ使用の場合) たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
分解禁止	絶対に分解したり、修理、改造は行わない 火災、感電の原因になります。
ぬれ手禁止	濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない (電源プラグ使用の場合) 感電の原因になります。
必ず実行	電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および施工説明書に従って、電気工事士の資格をもった方が行う 不確実な接続をすると、接続部が発火し火災の原因になります。
	電源には漏電遮断器を取り付ける 故障や漏電の際に、感電する原因となります。
	電源コードは、定格仕様のものを使用し確実に接続する (電源プラグ使用の場合) 不確実な接続は火災の原因になります。
	AC100Vの電源コンセントを使用する際は、定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください 別売品のプラグ付電源コード(品番:TYC502型)をご使用ください。 (電源プラグ使用の場合)
	電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って引き抜く (電源プラグ使用の場合) コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。
	電源プラグの刃などについたホコリは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む (電源プラグ使用の場合) 火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

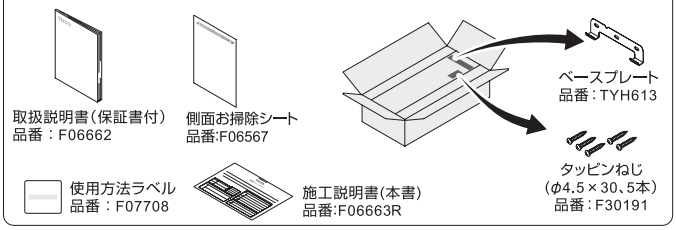
⚠ 注意

必ず実行	本体は十分強度がある平らで垂直な壁面に確実に取り付ける 落下してけがをしたり、破損の原因となります。

お願い ご使用の際、手を激しく動かすなど手の乾かし方によっては細かな水滴が周囲に飛び散ることがありますので、壁材や床材には、耐水性のある材料をご使用ください。

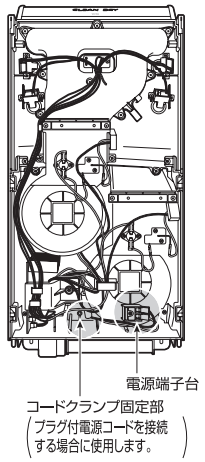
2 部品の確認および各部のなまえ

<付属品> ※品番は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

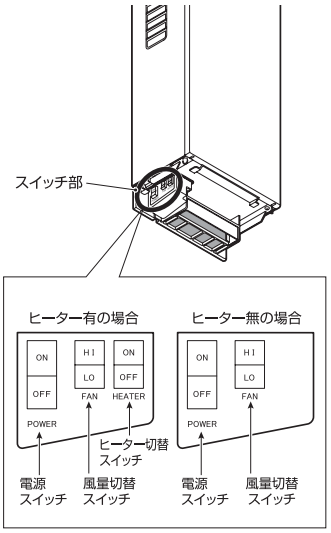


<本体内部>

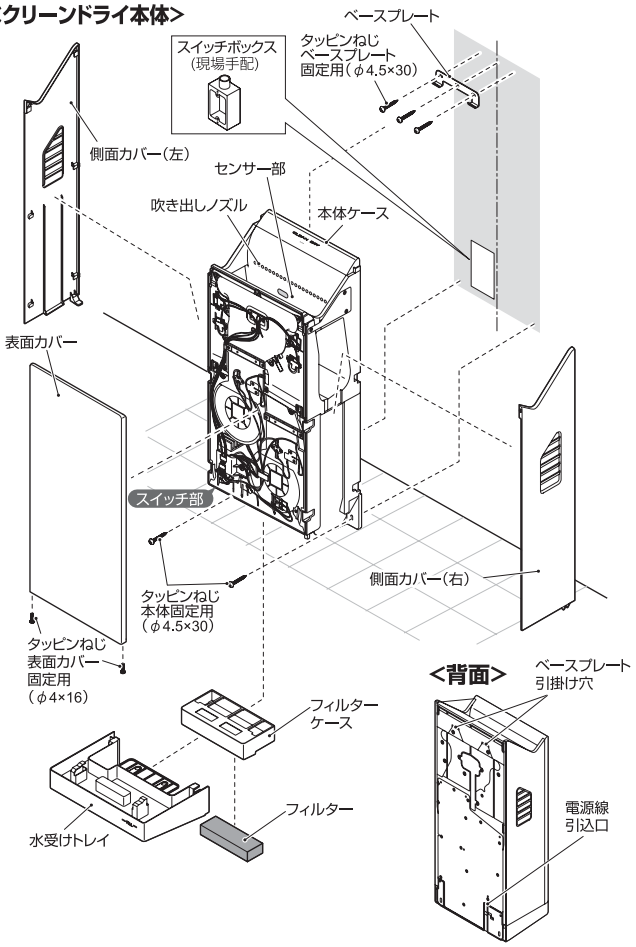
表面カバーを外した状態
※図はヒーター有仕様の場合



<スイッチ部>



<クリーンドライ本体>



3 施工方法　この施工方法はあくまで新設の場合を基準に作成しております。

3-1 施工前の注意

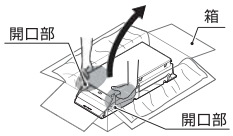
⚠警告	必ず実行	電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および施工説明書に従って、電気工事士の資格をもった方が行う 不確実な接続をすると、接続部が発火し火災の原因になります。
		電源には漏電遮断器を取り付ける 故障や漏電の際に、感電する原因となります。

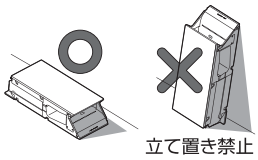
電源について

・定格以上の漏電遮断器を単独で設置し、指定の電源を印加してください。

	TYC400型
漏電遮断器	定格15A以上
電　　源	AC100V±10%
備　　考	200V印加すると商品(コントローラー)が故障する

商品取り出しについて





お願い

・商品を箱から取り出す場合は、側面の開口部を持って取り出してください。
・商品を置く場合は、背面を下にして置いてください。立てたり、立て置きしないでください。
　※転倒して、商品の傷つきの原因になります。
・商品を壁面に取り付ける前に、側面カバーや水受けトレイを組み付けないでください。
　※そのまま持ち上げると、落下によりけがや商品の傷つきの原因になります。

3-2 電源線直結時の施工方法

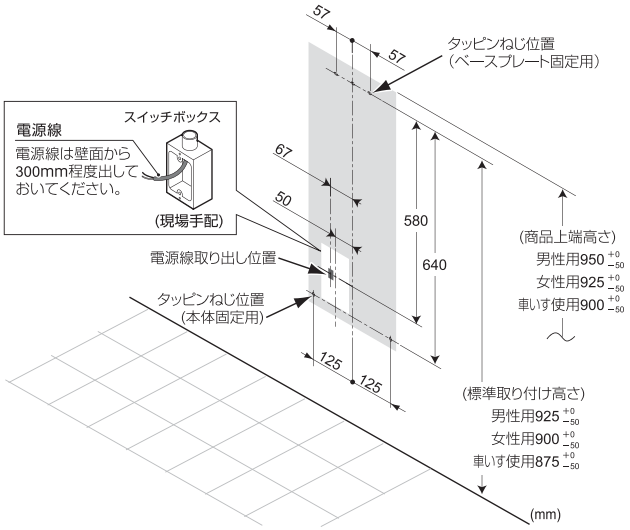
<コンセントプラグ使用時は 3-3 をご確認ください>

1 スイッチボックスの埋め込みと配線

・スイッチボックス(JIS C 8340)を壁面に埋め込み、電源線(VVFケーブルφ1.6またはφ2.0の単線)を配線します。
※電源線は壁面から300mm程度出しておいてください。

・スイッチボックスの中心位置は、以下のとおりとしてください。
　上下方向…ベースプレート固定用ねじ位置より580mm
　左右方向…中心より50mm左側

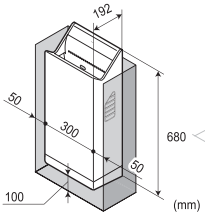
・電源線取り出し位置は、以下のとおりとしてください。
　上下方向…ベースプレート固定用ねじ位置より580mm
　左右方向…中心より67mm左側

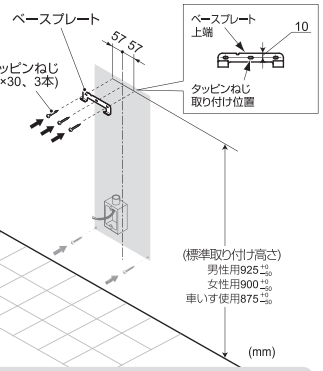


2 ベースプレートの取り付け

⚠注意	必ず実行	本体は十分強度がある平らで垂直な壁面に確実に取り付ける 落下してけがをしたり、破損の原因となります。

・ベースプレートをタッピンねじ(φ4.5×30、3本)を用いて、確実に壁面に固定します。
※タイルやコンクリートの壁面に取り付ける場合には、樹脂プラグ(現場手配)などを使用して取り付けてください。
※タッピンねじの引き抜き強度1000N以上確保してください。
※男女共用の場合は、女性用の高さに合わせてください。





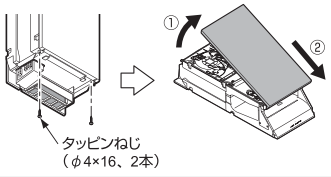
お願い

・商品底面から下方100mm以内には障害物がないように空間を設けてください。
　また、凹凸のある壁面へ設置しないでください。
　本体動作時、吸気の妨げになり故障の原因になります。
・商品側面から側方50mm以内には障害物がないように空間を設けてください。
　本体動作時、商品側面の排気口からの排気の妨げになり商品の機能が十分に発揮されない場合があります。
　また、側面カバーを外して排水路を清掃するために必要な推奨空間です。

3 表面カバーの取り外し

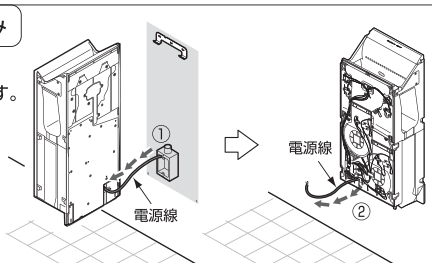
・タッピンねじ(φ4×16、2本)を取り外します。

・表面カバー下部を手前に引き、商品上側へ押し上げるようにして、表面カバーを取り外します。



4 電源線の引き込み

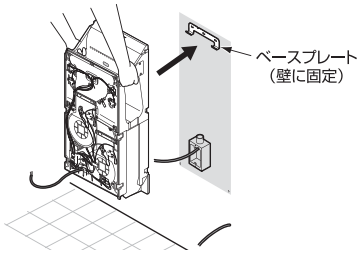
・本体裏側の電源線引込口より電源線を引き込みます。



自動ドア連動ボックス(別売品)を設置する場合は、自動ドア連動用ハーネス(別売品に付属)を同時に引き込んでください。
➡ 3-4 自動ドア連動ボックス(別売品)の接続方法 参照

5 本体の壁掛け

・本体ケースを、壁に固定したベースプレートに引っ掛けます。



6 本体の固定

・本体ケース下部をタッピンねじ(φ4.5×30、2本)で固定します。

※タイルやコンクリートの壁面に取り付ける場合には、樹脂プラグ(現場手配)などを使用して取り付けてください。